

(株)フクナガエンジニアリングがお届けする環境ビジネス情報誌

V.I. 27
AUTUMN 2008



【今回の写真:京都・洛東】

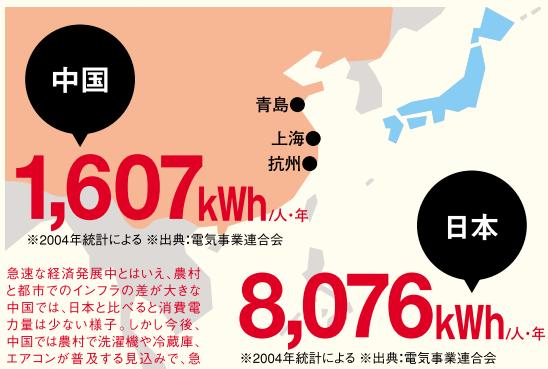
1997年12月に開催された地球温暖化防止京都会議。デザインを通してエコを考える京都のグループ『天然デザインフォーラム』は、この開催に合わせて京都グリーンマップを作成しました。これは、地域の環境にとって重要な場所を記した環境ガイドマップのこと。ホタルやムササビの生息地などとともに、紅葉の名所も記されています。いつまでも美しい紅葉が見られるよう、環境を守っていきたいのですね。

考え方！“電気を大切に使う”ということ。 今月のテーマ

CHECK! 中国と日本の違いがわかる
1人あたりの電力消費量

経済が急速に発展中の中国では電力消費も増加中?
両国の1人あたりの年間電力消費量をチェック!

●1人あたりの年間電力消費量比較



●【参考】中国・日本以外の1人あたりの年間消費電力量は?

カナダ…17,179kWh	アメリカ…13,338kWh
インド…457kWh	世界平均…2,516kWh

意外に忘れがちな待機電力
対策はテーブルタップ!

大阪

高まる一方の物価の影響で
節電意識は高くなっている

杭州

電気代節約よりも利便性が優先
センサー式照明などの普及に期待

上海

水不足多いため意識は高い
基準に基づく検査等は今後の課題

青島

私の周りは節電の意識はそれほど高くありません。電気をこまめに消してはいても、待機電力を消費する電気製品のコンセントは差し放しの人が多いからです。だから私はスイッチ付きのテーブルタップを使って、待機電力をなるべく抑えています!

中国の他の地域と同じように、杭州でも水や電気を節約するという考え方方は昔から一般的です。今は物価高の影響もあって、節電意識は高いほうだと思います。一般家庭ではクーラーを控えて扇風機をよく使うなど、小さな工夫をしていますよ。

上海では節電意識は低いです。理由は利便性が優先のため。いちいち電源を切るのは時間のムダなので、パソコンは付けっぱなし。エアコンも外気との温度差を維持するために付けっぱなしです。センサー式照明への切替えなどが進めば、節電も期待できそうです。

青島は昔から水不足の都市なんです。だからみんなの節約意識(水や電気)は高いほうだと思います。一般的な家庭では、家電を購入する際に省エネかどうかを考えています。家電が省エネ基準に達しているかの検査や監督業務はまだまだこれからですね。



宮本かなえ
(みやもと・かなえ)



白文三
(はく・ぶんさん)



鐘舊青
(しょう・はいせい)



孔需
(こう・はい)



古今東西のECOにまつわる注目の最新情報を編集部が取材してリポートします!

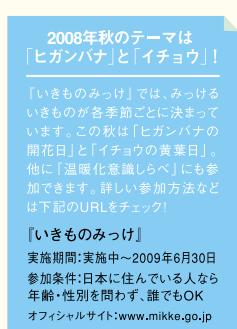
FECO FLASH

いきものみっけ、くらしを変える。『いきものみっけ』に参加しよう！



幼少期に動物や植物と
過ごしたことは今もいい
思い出、みんなで参加し
たい活動ですね。

手嶋國浩(てじま・くにひろ)



『いきものみっけ』では、みっけいるきものが各季節ごとに決まっていきます。この秋は「ヒガンバナの開花日」と「イチョウの黄葉日」。他に「温暖化意識しらべ」にも参加できます。詳しい参加方法などは下記のURLをチェック！

『いきものみっけ』実施期間：実施中～2009年6月30日
参加条件：日本に住んでいる人なら
年齢・性別を問わず、誰でもOK
オフィシャルサイト：www.mikke.go.jp

季

節はすっかり秋ですね。しかし、西の紅葉の見頃は11月下旬、12月中旬になっています。ほかにも、夏は酷暑やascoールに悩まされたり、冬でも雪が降らなかつたりと、何だか四季がおかしなことに…。生物多様性センター（環境省）は、そうした変化を、いきものの声や姿を通して気づき、環境への意識を高めようと、いうプロジェクト「いきものみっけ」を行っています。参加方法はとてもカンタン。季節ごとに決められたきものをじぶんの身の周りで観察し、見つけた日や場所といった情報をWEBや携帯電話などで事務局に送るだけ。送った情報は『いきものみっけ』サイトにある日本地図上にどんどん反映されます。もちろん参加は無料。あなたもぜひ、いきものをみつけてみましょう！

中国トレンドスコープ

中国のありとあらゆる最新情報を特派員がリポート!

中国で企業広告付きマイカーが増加中!?



実際に広告を貼ったマイカー。こうして見ると、意外にっこりとハマっている感じがします。



こちらは側面に大きめの広告を貼ったマイカー。もし日本でも始まれば、若者の間に流行りそうです。

マイカー利用者にとって、車にかかる費用は悩みのタネ。そんな中、自分の車に企業広告を貼る若者が増加中! 若者は事前に自分の資料をWebに登録し、企業は製品イメージに合う若者を選んで広告を作ります。例えば、化粧品会社は25~35歳の女性50名に看板を提供。この世代は化粧品を一番使うし、マイカーは移動範囲が広いので、ただの広告看板より流動性の高い広告になるそう。若者も広告費を稼げて、いいとこどりです。

北京NOW!

北京五輪閉幕後の市内の様子をお届けします!

熱狂のあと「後遺症」が北京中に蔓延!?



通称「鳥の巣」と呼ばれる巨大な競技場で開催された北京五輪。皆さんもテレビに釘付けだったんですね?



中国では北京五輪の期間中、テレビが飛ぶように売れたぞ。たくさん的人が夢中だったんですね。

北京オリンピックの閉幕から1ヵ月が経ちますが、北京では競技に一喜一憂し、お酒を飲み明かす毎日を送っていた人の間に、オリンピック後遺症が続発中! ある中学生は「毎日10時間以上テレビで観戦してきた。今はテレビまったく興味がない」と告白。また、ある中年女性はオリンピックを機にスポーツの面白さに目覚めたものの、閉幕後はその気持ちも消沈。「どんなに面白いドラマもオリンピックに比べたらつまらない。家にいる時間が退屈…何とも皮肉なものです(涙)

2007年度からスタートしたフクナガの「チームマイナス6%活動」の内容をご報告します!

特派員・鐘の現地リポート in 上海

上海の人間に聞きました



ルルさん(19歳)

うちの電気の中でも一番電気代のかかるのがエアコンで、できるだけ温度設定に気をつけるようにしています。省エネ家電がもっと安くなるとうれしいですね。



リリさん(24歳)

冷蔵庫や照明にけっこな電気代がかかっています。できれば省エネ家電に買い替えるのですが、それ以上に電気代を安くねばと思っています!

POINT

2010年に上海万博が開かれる上海では、都市インフラを太陽光エネルギーと一緒に化させるため、新築のマンションやオフィスに10万基の太陽光パネルを設置するプロジェクトが進んでいます。省エネ意識の啓発のためにも、実現が楽しみですね。

節電意識はまだ不十分
今後の節電意識改革に期待!

いません。各電力会社も、電力需
要の拡大に合わせて設備を増強す
る方向にあり、節電という考え方
はまだ広まっていないのが実

「中国では、水道や電気などは政
府によって価格統制されていたの
ですが、2005年の電力価格自
由化を境に、発電にかかる原材料
高騰の影響が直接消費者に影響し
始めました。しかし若い人々を中
心に節電意識は低く、省エネ家電
も価格がネックであり広がって

情です。ただ、白熱電球から蛍光
灯への転換や、消費電力の小さな
液晶ディスプレイテレビなどが徐々
に家庭に導入されてきているので、
今後は節電意識も変わってくるの
ではと考えます」(鐘)



今回のまとめ



節電のすべては小さな意識改革から

今回改めて感じたのは、「意識改革」の大切さ。エアコン1度、スイッチ1つにどれだけ節約の意識を持てるか。ぜひ、皆さんも目の前のスイッチ1つから節電を始めてみて下さい。自分にも地球にもお得な1歩になります。ちなみにこれは個人的な経験ですが、日本の最新型の冷蔵庫は電気代がほんとにお得。旧型をお使いなら買い換えがおすすめです☆

ペットボトルのフタを、世界の子どもたちのワクチンに!



ペットボトルの収集状況は、皆さんも隨時ご報告できればなと思っています!

石川枝里子(いしかわ・えりこ)



フ クナガでは、チームマイナス6%の活動の一環として、社内でペットボトルのフタ集めを始めました! 社内にはペットボトルのフタ専用ゴミ箱があり、ジュースなどを飲み終ると、みんなフタを洗つてそこへ入れます。さて、一体何のために? 実はこのペットボトルのフタで、世界の子どもにワクチンを送ることができるので。まず、社内で集まつたフタを「NPO法人 Reライフスタイル」へ送ります。するとフタは樹脂メーカーへ送られ、リサイクルで生まれた対価が「NPO法人 Reライフスタイル」へ寄付されるんです。フタは1キロ(400個)で20円になり、ポリオワクチン(小児麻痺予防接種)1本に値します。フクナガから世界の子どもにこれから一体何本のワクチンを送ることができるのか? そんなどをわくわく考えながらペットボトルのお茶を飲む毎日です。

フクナガなんでもNEWS

フクナガ社内のさまざまな話題をお届けします。



立ち位置指定からチメ瞑想まで。 フクナガは朝礼改革を断行中です！

1年前の本紙23号でご紹介した私たちの朝礼。今回はその続報！
私たちは『朝礼で社内活性化を！』のスローガンのもと、朝礼推進委員会を発足。朝礼改革を実施したのです！



朝礼開始。「よいおあしす」あいさつを唱和しています。

NEW朝礼の大きな目的は、【1:大きな声をだして、一日のはじまりをフレッシュに始めよう!】、【2:全員参加型の朝礼にしよう!】、【3:一日の目標を持とう!】です。以前は朝礼が朝早いからか眠そうな人が多かったのですが、各人が発表したり、あいさつを唱和したりと参加型にしたところ、メリハリがついたような気がします。朝礼の立ち位置も、以前はバラバラだったのを部署ごとに指定することでスッキリした印象に。みんなの顔も見えるようになりました。



全員で仕事の流れをイメージトレーニング！

そして、新しく始めたのがイメージトレーニング。全員で30秒間目を閉じ、まず一日の仕事がうまくいくイメージ、次に自分の行動をイメージするというものです。最初はシーンとした異なる雰囲気に戸惑いましたが、今ではすっかり朝の定番に！興味のある方はぜひぜひ見に来てください。お待ちしています！



毎日の朝礼中はBGMも流しています。

NEW朝礼がスタートして約3ヶ月。さらなる改善のため、これからも小さな工夫をいろいろと仕込んでいきます！



梶本亜希
(かじもと・あき)



編集後記

長谷川真紀
(はせがわ・まき)

増刊号アンケートで『表紙のスタッフ写真がよかったです!』との声をたくさんいただき、ありがとうございます☆ お電話や訪問先で『載ってたね～』『あんな顔してたんだね』と声をかけて下さったり、似顔絵と比べて下さったりして、嬉しいやら恥ずかしいやら(笑)そんなフクナガは、今年は結婚&赤ちゃんラッシュ！ 先日も2人が挙式、1人に赤ちゃんが誕生。スタッフと話される際は、増刊号を手にぜひいじってくださいね！

次号は
1月上旬
発行予定！

次号の「中国エコロジー最前線」では、中国エコ総集編をご紹介する予定です。乞うご期待！



発行元：株式会社フクナガエンジニアリング
〒536-0014
大阪府大阪市城東区鴨野西5-13-30
TEL.06-6969-3647(代)
FAX.06-6969-3633
E-mail feconews@ecosoft.co.jp
<http://www.ecosoft.co.jp>

●本誌では、森林の健全な成長を促すために伐採した、『間伐材』を使った用紙を使用しています。

お客様ECOじまん①

フクナガのお客様に自社のECOじまんを披露していただきます！



今回のお客様

トレンドニュー テクノロジー株式会社

住所：兵庫県西宮市丸橋町6-8-1F
TEL:0798-65-7555
URL:<http://www.tntpc.jp>

Q 御社のお仕事は どんな内容ですか？

A パソコン修理を専門に、データの復旧、バックアップサービス、インターネット設定などの関連サービスを全国のお客様に提供しています。壊れたパソコンでも修理OK！また、DTPや写真撮影、デザイン業務も行っています。

Q フクナガの製品を 導入された理由は？

A 知り合いから紹介してもらいました。フクナガさんにお任せすれば、廃棄PCが資源に変わることをお客様にちゃんと説明できますし、今まで処理にかかっていた廃棄料金もいらず、しかも環境にも貢献できるので、うれしい限りです。

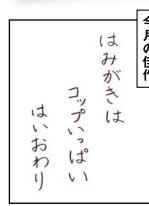
トレンドニューテクノロジー株式会社の ココがECOじまん！

当社では、お客様のパソコンを無料で引き取ったうえで、再利用できるパーツは修理に利用し、部品の入れ替えなどで廃棄する金属部品はフクナガさんでリサイクルするという、「パソコン無料廃棄サービス」を実施しています。パソコンはちょっと壊れたからといってすぐに買ひ替えなくても、修理すればまだ使えます。環境にもいいので、一度ご相談ください。



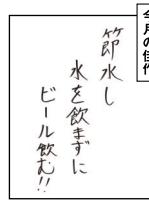
エコ川柳 今号のテーマ…『節水』

エコを詠み、エコで笑う「エコ川柳」。さて、今号の特選は？



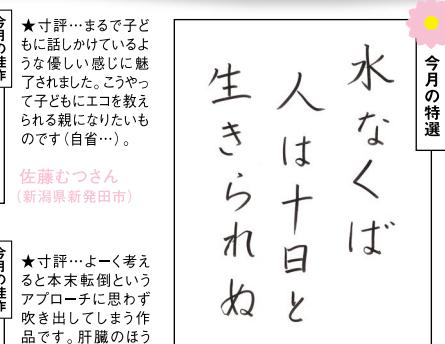
★寸評…まるで子どもに話しかけているような優しい感じに魅了されました。こうやって子どもにエコを教える親になりたいもの（自省…）。

佐藤みづさん
(新潟県新発田市)



★寸評…よく考えると本末転倒というアプローチに思わず吹き出してしまう作品です。肝臓のほうは果たしていいじょうぶなのでしょうか…？！

鈴木謙さん
(岩手県金石市)



生
き
ら
れ
ぬ
人
は
十
日
と
水
な
く
ば

今月の
特選

右原晴美さん(福岡市)

★寸評…人間のカラダの7割が水でできていることを思い出させてくれる秀作！その覚悟はまさに達人級。編集部一同、頭が下がる思いです！

次号テーマは『暖房』。応募お待ちしています！

毎号のテーマにあわせて、あなたの「エコ川柳」をご応募下さい。見事に特選となられた方には、全国百貨店共通商品券1万円分をプレゼント！会社の備品購入等に活用してくださいね。

●宛先…フェニュース編集部「エコ川柳」係

●応募要綱…毎号のテーマに合わせた「エコ川柳」を、本誌に同封しているアンケートの記入欄に記入し、FAXでお送り下さい。

応募先FAX 06-6969-3633 截 2008年10月31日(金)